



笠間市立笠間小学校
学校だより「時習館」
第11号
令和5年7月7日(金)



メディア教育講演会

7月5日(水)に5・6年生を対象としたメディア教育講演会が開催されました。講師として、茨城県メディア教育指導員の鈴木慶子先生をお招きし、スマートフォンやパソコン、ゲーム機などからインターネットを利用する際の危険性や家庭での対策について教えていただきました。また、子どもたちが身近で起こり得る様々な問題につ

いて考えたり、話し合ったりしながら学び合うことができました。

インターネットは日々進化しています。子どもたち自身が自分で判断して適切に活用できるようになってほしいと思います。

フィリピンの小学生と国際交流

5日(水)の昼休みに、6年生児童12人がフィリピンの小学生とオンラインで交流をしました。参加した6年生は、事前に何度も英語でのあいさつや質問を練習して当日に臨みました。

はじめは、みんな緊張していた様子でしたが、相手の方が笑顔で話してくださり、後半になると次々に手を挙げて質問をしたり、自分のことを話したりしていました。20分間の短い時間でしたが、参加した6年生は貴重な体験をすることができ、「またやりたい。」と早くも次回に向けて意欲を見せていました。次回は2月を予定しています。

小さな国際交流でしたが、笠間小にとっては、大きな一歩になりました。



☆☆☆七夕かざり☆☆☆

3日(月)から、子どもたち一人一人が願い事を書いた短冊を付けた七夕かざりを飾っています。短冊には「〇〇になりたい。」という将来の夢や、自分や家族の健康を願ったもの、6年生の「I want to ~」と英語で願いを書いたものなどがあります。休み時間になると、友達の短冊を読んだり、6年生が設置してくれた七夕の撮影スポットで友達と写真を撮ったりしている様子が見られました。7日の夜は、天の川が見られそうです。子どもたちの願いが叶うといいですね。

また、笹は、PTA本部役員の橋本様からご提供いただきました。ありがとうございました。